

## 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について

高千穂町における令和2年度分の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について公表します。

### 1. 令和2年度実績

(1) 交付額 501,094,112 円

### (2) 実績

(単位：円)

No	事業名	概要	事業費	交付金充当額
1	新型コロナウイルス感染症雇用維持緊急対策支援事業	雇用調整助成金等の支給申請を、社会保険労務士等の専門家に依頼する費用の一部を補助。	740,000	740,000
2	新型コロナウイルス感染症家賃等緊急対策支援事業	事業を継続していくために必要な家賃等、直ちに支払う必要のある確定債務に充てる費用の一部を補助。	60,375,000	60,375,000
3	新型コロナウイルス感染症緊急対策利子補給事業	宮崎県新型コロナウイルス感染症対策貸付の利用者に対し、負担する利子分を補助。	1,617,000	1,617,000
4	商工業組織強化対策事業	高千穂町商工会において商品券を発行していただき、プレミアム分を補助した。	33,505,379	20,031,000
5	新型コロナウイルス感染症泊業緊急対策支援事業	緊急事態宣言全国発出を受け、事業縮小を余儀なくされた宿泊事業者に対し、その影響への対策、今後事業を継続していく為に必要な経費の一部を補助。	3,995,000	3,995,000
6	新型コロナ対策農畜産物支援事業(肥育農家支援)	標準的な生産費と販売費の差額の一部について、JA高千穂地区を介して負担し、肥育農家の資金繰りを支援した。	3,587,621	3,587,621
7	新型コロナ対策農畜産物支援事業(農産物消費拡大事業)	町外に居住する、学生、親戚知人等に町内在住者から本町で生産された野菜や特産品、加工品を食材として、また贈答用として送料・梱包料等の手間を町が負担し、お得なセットをお届けする「ふるさと便」を実施した。	6,702,727	6,702,727
8	高千穂町国民健康保険病院事業会計繰出・補助	高千穂町国民健康保険病院事業会計に繰り出し、新型コロナウイルス感染症患者の受入れ促進体制整備に係る費用。	7,441,000	7,441,000
9	学校給食費援助費	保護者が負担する給食費2か月分を保護者に振込み、9月～2月の給食費に充ててもらった。	7,096,000	7,096,000

10	児童扶養手当受給者に対する臨時特別給付金	ひとり親家庭等に対する緊急的な支援を目的として、給付金を支給。	2,033,869	2,033,869
11	商品券支給事業	高校生のいる家庭に対して、商品券を配布することで、生活費の支援を行った。	3,590,000	3,590,000
12	必要物品供給事業	子ども、社会福祉施設に対して、マスクを支給。	1,320,000	1,320,000
13	防災活動支援事業	避難所の衛生環境を保つため、マスク、消毒液等の資材を避難所に備蓄した。	1,318,713	1,318,713
14	臨時休業時給食負担金	コロナウイルス感染症対策に伴う臨時休業により、給食が停止し、使用予定であった食材を廃棄した場合に、その食材費を各学校の給食会計に助成を行った。	3,958	3,958
15	役場庁舎内空調設備整備	役場庁舎の空調設備の出力を上げることにより、庁舎の職場環境を損なうことなく換気する環境を構築した。	36,523,305	36,523,305
16	微酸性電解水による除菌環境の整備	微酸性電解水を庁舎に設置することにより、職員及び庁舎内の除菌の徹底又は町民への無償提供等を行った。	378,950	378,950
17	避難所における新型コロナウイルス感染症対策事業	災害避難所の感染防止、避難者の負担軽減、換気対策、避難者への情報提供のための物品購入を行った。また、防災倉庫を購入し、避難所備品を避難所近くに設置し、素早く新型コロナウイルスに対応した避難所を開設できるようにした。また、一番大きな避難所である「自然休養村管理センター」の避難環境を改善するため、和室の畳の表替えを行った。	3,228,742	3,228,742
18	西臼杵広域行政事務組合負担金	西臼杵広域行政事務組合が、新型コロナウイルス感染症対策を行うために必要な資機材を購入するに当たり、本町の負担割合に応じて、負担を行った。	4,530,000	4,530,000
19	高千穂の山々を巡るスタンプラリー構築事業	コロナ収束後の誘客を図る目的で、高千穂の山々を巡るスタンプラリーを企画。	2,750,000	2,750,000
20	高千穂鉄道鉄道遺産化事業	高千穂鉄橋は、当時の技術を結集して造られており、鉄道遺産として後世に残していく価値がある。本事業は、そのことを広く周知し、町民共通の遺産として認識させ、また新たな観光資源として、コロナ後の観光客の増加に繋げることを目的に事業を行った。	2,789,600	2,789,600

21	マイナンバーカード管理システム導入	総合行政端末を追加し、カード交付・更新をより円滑に行うことで住民サービスの向上に繋げるとともに、マイナンバーカード管理システムを導入することにより、カード交付から交付後までの管理を行うことができることから事務の効率化を図った。	990,000	990,000
22	新型コロナウイルス感染症対策基金	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業に対する利子補給を継続的に行うための基金を造成。	12,000,000	12,000,000
23	VRコンテンツ制作	高千穂の美しい風景をドローンで空撮し、自転車を漕ぎながら高千穂を空中散歩ができるコンテンツを開発。	3,496,900	3,496,900
24	公共料金コンビニ収納・キャッシュレス化事業	公共料金のコンビニ収納及びキャッシュレス化により、住民サービスと納付率の向上を図った。	8,943,000	8,943,000
25	宿泊割引クーポン事業	宿泊者に対する補助を行い、新型コロナウイルスの感染拡大による移動制限で落ち込んだ宿泊の増加を図った。	4,253,285	4,253,285
26	高千穂産土産品付き宿泊キャンペーン	高千穂産の農産品、物産品、加工品等の土産品セットを宿泊プランに組み込んで販売することで、新型コロナウイルスの感染拡大による移動制限で落ち込んだ高千穂産品の消費拡大と宿泊の増加を図った。土産品は宿泊者宅へ郵送し、その際の送料及び事務手数料負担分を補助した。	578,141	578,141
27	支え合おう高千穂！商品券事業	停滞している町内の経済状況を緊急に支援し、町内商店での消費活動を喚起することを目的に商品券を町民全員に対し配布した。	65,460,060	65,460,060
28	情報ネットワークシステム整備事業	業務の効率化や職場環境の改善を図ることを目的に、ネットワークの通信環境及びセキュリティ強化を整備した。	10,003,400	10,003,400
29	イベント・観光施設防疫対策事業	事業の目的・効果 イベント参加者やバス及び施設利用者の安全確保のため、また防疫体制を徹底するために、必要な資材・薬品等を確保し、新型コロナウイルスの感染拡大を防止した。	999,999	999,999
30	LINE 公式アカウントによる情報配信事業	高千穂町の LINE 公式アカウントを作成し、利用者の目的に応じて必要な情報をプッシュ通知する。登録者に対し新型コロナウイルス感染症に関する町の情報などを正しく迅速に伝えることで、町民の不安を解消した。	792,000	792,000

31	マスク等の配布(社会福祉施設等)	福祉施設等からの要望で、マスク等を町で購入し、高齢者施設等に配布した。	16,991,590	16,991,590
32	マスクの配布(重度心身障害者医療受給者)	障がい等級 1・2 級の重度心身障害者医療受給者に、感染予防策としてマスクを配布した。	2,415,264	2,415,264
33	社会福祉協議会・デイサービスセンター備品等購入事業	老人福祉館での会議での感染対策として、を会議用テーブル、手指消毒液噴霧器(足踏形)、網戸等を購入した。	309,540	309,540
34	生活困窮者食材配給事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた生活困窮者に対し、無料で食材を配達することで生活を支援した。	250,541	250,541
35	福祉関係者を結ぶ Web 会議システム環境整備	役場と各福祉施設を Web で結ぶため、無線 Wi-Fi 環境整備と通信機器整備を行った。	2,927,584	2,927,584
36	営農継続補助金交付事業	新型コロナウイルス感染症の発生により卸売市場での販売収入の減少や事業縮小等の影響を受けた高千穂町の園芸作物や畜産物、農産物加工品の6次産業について、農業経営基盤の強化や産地維持に資するため、次期作を含めた農業用資材や機械の導入等の生産活動に対する支援を行うものとし、営農を継続していくために必要な農業経営費に対して交付した。	31,660,000	31,660,000
37	高千穂家畜市場活性化支援事業	高千穂家畜市場に、より多くの購買者が購買に訪れてくれることを目的に、購買者の来訪に係る経費及び、購買した家畜の輸送に係る経費について JA 高千穂地区を通し、助成した。	4,736,100	4,736,100
38	高千穂町国民健康保険病院事業会計繰出・補助(オンライン診療・服薬指導のための通信インフラ整備事業)	高千穂町国民健康保険病院事業会計に繰り出し、オンライン診療・服薬指導のための通信インフラ整備に係る費用助成を行った。	17,990,000	17,990,000
39	高千穂町国民健康保険病院事業会計繰出・補助(新型コロナウイルス感染症感染防止広報機材購入)	町立病院の内科、外科待合所に於いて、受診待ち時間を利用した、新型コロナウイルス感染症の感染防止又は、自宅で作れる健康体操などの告知を行い、感染拡大防止やステイホームによる運動不足の解消を図った。	1,491,000	1,491,000

40	高千穂町国民健康保険病院事業会計繰出・補助(個人防護具等保管庫設置(第2波等対策))	高千穂町国民健康保険病院事業会計に繰り出し、個人防護具等保管庫設置(第2波等対策)に係る費用を助成した。	1,072,000	1,072,000
41	家族介護支援事業対象者に対する物品配布事業	町内に居住する、ねたきり高齢者等を介護する家族に対して、感染症予防に必要なアルコール消毒液を配布し、高齢者の感染防止を図った。	415,602	415,602
42	高齢者の生きがいと健康づくり推進事業における必要物品供給事業	65歳以上の在宅の高齢者を対象に、町内25か所で開催しているサロン会場と9か所で開催しているサテライト会場において、感染症拡大防止対策として、非接触型赤外線温度計とアルコール消毒液を用意するとともに、職員用にマスクを配布し、利用者と従事する職員の感染防止を図った。	158,490	158,490
43	ふれあい給食センター必要物品整備事業	ふれあい給食サービスの調理施設において、感染症拡大防止対策として、調理時間短縮のための食品冷却器やブレンダーを整備するとともに、配達時の衛生対策として、配達用ケースの更新やアルコール消毒液またボランティア用にマスクを配布し、利用者と従事するボランティアの感染防止を図る。	3,827,838	3,827,838
44	福祉避難所必要物品整備事業	福祉避難所において、特別な配慮を要する高齢者、障害者の他、妊産婦、乳幼児、病弱者等何らかの特別な配慮を必要とする方、及びその家族に対して、避難所での生活に資する車椅子、ダンボールベッドまた、感染症拡大防止対策として、間仕切り用ダンボールとマスクを備蓄し、利用者の感染防止を図った。	226,193	226,193
45	妊婦臨時特別給付金支給事業	妊娠中の方に対して、新型コロナウイルス感染症に係る妊娠期の不安解消及び予防対策を図るとともに、安心して出産することができる環境づくりを推進するため、臨時特別給付金を支給した。	9,500,000	9,500,000
46	リモートワーク環境整備事業	リモートワーク環境整備が必要であるため、タブレット端末と会議システムを導入することで、離れた場所での会議参加が可能となった。	5,221,755	5,221,755
47	GIGAスクールタブレット購入	GIGAスクール構想に該当する生徒用タブレット端末の1人1台整備に係る経費。	40,700,000	40,700,000

48	学校教育・社会教育 感染予防感染対策 事業	学校及び社会体育施設における感染予防対策のための物品購入。各学校や各種行事・イベント・講座開催時に購入した物品を貸し出して使用する。	2,773,430	2,773,430
49	健康増進事業並び にスポーツ環境整備	夜間のウォーキング教室等を開催、県が推奨しているウォーキングアプリ「SALKO」を活用したキャンペーンを行った。 また、町総合運動公園内に安全かつ少数での夜間の運動実施が出来るよう街灯の設置を行った。	4,260,915	4,260,915
50	町立図書館蔵書検索 予約システム導入 事業	町立図書館の蔵書を借りる際に、あらかじめネットで借りたい本の検索及び予約をすることで館内での滞在時間が減り、利用者等が密な状況を作ることなくスムーズな貸し出しができるようになった。	1,243,000	1,243,000
51	休業等要請協力金	宮崎県が休業要請について対象圏域を県下全ての圏域に拡大することに伴い、それに応じ休業や時短営業に応じた事業者に対し、協力金を支給した。	16,100,000	9,050,000
52	子ども・子育て支援 交付金	新型コロナウイルス感染症対策臨時休業時特別開所支援事業・新型コロナウイルス感染症対策臨時休業時特別開所人材確保支援事業	2,251,000	751,000
53	学校保健特別対策 事業費補助金	学校再開等にあたり集団感染のリスクを避け、幼児児童及び生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進するため、学校設置者が保健衛生用品等の整備に必要な経費を補助した。	286,000	143,000
54	学校保健特別対策 事業費補助金	感染症リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するため、感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学びを保障するための取組に必要な経費を補助した。	8,500,000	4,250,000
55	公立学校情報通信 ネットワーク環境施 設整備費補助金	公立の小学校、中学校等において情報通信ネットワーク環境施設を整備するために必要とする経費を地方公共団体に対して補助することにより、もって多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で実現させる。	47,013,000	23,390,000
56	学校臨時休業対策 費補助金	学校の設置者が学校の臨時休業(令和2年3月2日から春季休業の開始日の前日までの間)における学校保健安全法第20条に基づく臨時休業)に伴う学校給食休止に係る学校給食費を	512,000	128,000

		保護者に対して返還等するための経費を支援する事業に対して補助を行うことにより、保護者の負担軽減等に資する。		
57	宮崎県緊急事態宣言に伴う営業時間短縮要請協力金(協力要請推進枠地方負担分)	県下全域を対象地域として酒類提供飲食店等に対して営業時間短縮要請を行うことにより、県内における感染拡大防止の徹底を図る。要請期間を通して営業時間短縮を行なった店舗に対して、協力金を支給する。	109,120,000	10,912,000
58	高千穂町緊急事態宣言影響対策支援金	GOTOトラベルの中止や宮崎県独自の緊急事態宣言発出に伴い、影響を受けた全業種に対し、高千穂町独自に影響対策支援金を支給した。	26,730,000	26,730,000
合計			649,726,491	501,094,112

## 2. 令和2年度実績についての効果検証

### (1) 検証方法

以下の会議にて事業内容とその効果を説明し、意見を徴収した。

- ・高千穂町議会決算委員会

日時：令和4年9月6日(火)午後3時25分～4時45分

場所：役場中会議室

徴収された意見：特になし

- ・高千穂町まち・ひと・しごと創生会議

日時：令和4年11月4日(金)午後1時30分～3時40分

場所：役場大会議室

徴収された意見：特になし

### (2) 検証結果

以上の結果から令和2年度の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業については、交付金に対する事業効果について、「十分有効であった」とした。